

自治体のごみ処理有料化施策に関するアンケート調査

記入上のご注意

- ◆ 本調査は環境省廃棄物・リサイクル対策部からの委託により、(株)三菱総合研究所が実施するものです。
- ◆ (株)三菱総合研究所では環境省廃棄物・リサイクル対策部から「平成18年度循環型社会形成推進基礎調査」を受託し、当該調査の一環として実施するものです。
- ◆ 本調査は、貴自治体が導入または検討している廃棄物処理の有料化施策についてお伺いし、自治体における有料化施策の現状や課題等を把握させていただくと共に、有料化ガイドライン作成の参考とさせていただきますことを目的としています。なお、調査結果は前記の目的以外に使用することはありません。
- ◆ 本調査票は、**10月13日(金)までに**、ご回答くださいますようお願い致します。
- ◆ 事業系のみ有料化を行っている自治体の方は、**1. 及び3.**にご回答下さい。
家庭系有料化を行っている自治体の方は、**全ての質問**にご回答下さい。
- ◆ 同封物は以下の通りです。
 1. アンケート調査依頼状
 2. アンケート調査票(本紙)
 3. フロッピーディスク：廃棄物処理有料化ガイドライン案(PDF, WORD)
 4. 返信用封筒

ご不明の点等ございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

本調査に対する問合せ・調査票の返送先

■調査事務局(調査担当)

株式会社 三菱総合研究所 資源循環研究グループ

(担当：伊藤 綾子、古木 二郎)

住所 〒100-8141 東京都千代田区大手町2-3-6

電話 03-3277-3494

FAX 03-3277-0512

E-mail iayayako@mri.co.jp (担当：伊藤 綾子)

■調査委託元

環境省 廃棄物・リサイクル対策部

| | |
|------------------------|-------------------------|
| 都・道・府・県 | 市・町・村 |
| 担当部署名： | |
| TEL： | FAX： |
| E-mail： | |
| 常住人口： (平成18年3月末日現在) | 常住世帯数： (平成18年3月末日現在) |
| 市町村合併の有無・時期等： | |

1. 現在実施されている廃棄物処理有料化施策についてお伺いします。なお、この調査で“有料化”とは、指定袋等の価格に袋等の原価だけでなくごみ処理費用の一部を上乗せしている場合を指します。

■貴自治体の廃棄物処理有料化施策に関して

現在、貴自治体で導入している有料化施策に関して教えてください。料金体系に関しては、最終頁に添付した料金体系の類型を御参考にご回答下さい。有料化施策を改正している場合には、改正後（現在の施策）についてご回答下さい。

| | 家庭系ごみ | 事業系ごみ |
|----------|--|--|
| (1) 施行時期 | 導入： _____ 年 _____ 月 改正： _____ 年 _____ 月 | 導入： _____ 年 _____ 月 改正： _____ 年 _____ 月 |
| (2) 料金体系 | <input type="checkbox"/> 1. 定額制 <input type="checkbox"/> 2. 排出量単純比例型 <input type="checkbox"/> 3. 排出量多段階比例型 <input type="checkbox"/> 4. 一定量無料型 <input type="checkbox"/> 5. 負担補助組合せ型 <input type="checkbox"/> 6. 定額制従量制併用型 <input type="checkbox"/> 7. その他 (_____) | <input type="checkbox"/> 1. 定額制 <input type="checkbox"/> 2. 排出量単純比例型 <input type="checkbox"/> 3. 排出量多段階比例型 <input type="checkbox"/> 4. 一定量無料型 <input type="checkbox"/> 5. 負担補助組合せ型 <input type="checkbox"/> 6. 定額制従量制併用型 <input type="checkbox"/> 7. その他 (_____) |
| (3) 料金水準 | <p>○燃えるごみ： 燃えるごみ及び燃えないごみは、各市町村の定義で結構です。</p> <p>○燃えないごみ：</p> <p>○資源ごみ： 有料化している資源ごみの種類が複数ある場合には、主なものをご記入下さい。</p> | <p>○燃えるごみ：</p> <p>○燃えないごみ：</p> <p>例) 袋 大(40[㍻])170円、小(20[㍻])85円</p> |
| (4) 徴収方法 | <input type="checkbox"/> 1. 指定袋 <input type="checkbox"/> 2. シール（ごみ袋に貼付） <input type="checkbox"/> 3. ポリ容器などの定形容器 <input type="checkbox"/> 4. その他 (_____) | <input type="checkbox"/> 1. 指定袋 <input type="checkbox"/> 2. シール（ごみ袋に貼付） <input type="checkbox"/> 3. ポリ容器などの定形容器 <input type="checkbox"/> 4. その他 (_____) |

2. 家庭系ごみの有料化施策についてお伺いします。(家庭系ごみ有料化を行っている場合にご回答下さい。事業系のみ有料化を行っている方は、p.7の「3」にお進みください。)

■有料化施策を検討する上で、最も苦勞した点を教えてください。

(8) 制度設計において最も苦勞した点は何ですか。具体的内容とともにご回答下さい。

| |
|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 導入の是非の検討 <input type="checkbox"/> 2. 料金体系の設定・設定方法の決定 (p.8の料金体系の類型を御参照下さい) <input type="checkbox"/> 3. 料金水準の設定・設定方法の決定 <input type="checkbox"/> 4. 手数料徴収方法(指定袋、シール等)の設定・設定方法の決定 <input type="checkbox"/> 5. 指定袋等の流通ルートの設定 <input type="checkbox"/> 6. 手数料の用途の決定とその運用方法の設定 <input type="checkbox"/> 7. その他 () |
| 【具体的内容】 |

(9) 関係者との合意形成において最も苦勞した点は何ですか。具体的内容とともにご回答下さい。

| |
|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 住民の理解・合意 <input type="checkbox"/> 2. 袋製造事業者の理解・合意 <input type="checkbox"/> 3. 排出事業者の理解・合意 <input type="checkbox"/> 4. 議会の承認 <input type="checkbox"/> 5. 庁内関係部局との調整 <input type="checkbox"/> 6. 隣接市町村との調整 <input type="checkbox"/> 7. その他 () |
| 【具体的内容】 |

■有料化施策の連携等に関して

(10) 下記に示す廃棄物関連施策を導入していますか。導入している場合には○印をご記入の上、導入時期をご記入下さい。また、有料化の導入が契機となり、廃棄物関連施策の導入や改正・改善等を行ったものには、該当する項目に○印をつけてください。

| | 導入時期 (西暦) | 有料化施策の導入に際して | |
|--|--------------|--------------|-------|
| | | 新たに導入 | 改正・改善 |
| <input type="checkbox"/> 1. 廃棄物会計の導入 | 年 月 | | |
| <input type="checkbox"/> 2. 分別区分の見直し | 年 月 | | |
| <input type="checkbox"/> 3. 小規模事業者のごみ有料化実施や料金水準の変更 | 年 月 | | |
| <input type="checkbox"/> 4. 小規模事業者のごみ収集廃止 | 年 月 | | |
| <input type="checkbox"/> 5. 生ごみ処理機器購入助成制度 | 年 月 | | |
| <input type="checkbox"/> 6. マイバッグキャンペーンの実施・支援 | 年 月 | | |
| <input type="checkbox"/> 7. エコショップ認定制度の実施 | 年 月 | | |
| <input type="checkbox"/> 8. 戸別収集の実施 | 年 月 | | |
| <input type="checkbox"/> 9. 集団資源回収助成制度の実施 | 年 月 | | |
| <input type="checkbox"/> 10. 廃棄物減量等推進委員(地区指導員)の確保・育成 | 年 月 | | |
| <input type="checkbox"/> 11. 再資源化ルートの開拓 | 年 月 | | |
| <input type="checkbox"/> 12. その他 () | 年 月 | | |

(11) 有料化導入に際して、都道府県との連携を行いましたか。(複数回答可)

| |
|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 都道府県主催の有料化に関する勉強会等への参加 <input type="checkbox"/> 2. 都道府県と各市町村との連絡協議会における有料化の討議 <input type="checkbox"/> 3. 有料化に関する審議会の委員に県担当者を選任 <input type="checkbox"/> 4. 都道府県からの定期的な有料化に関する情報提供 <input type="checkbox"/> 5. 都道府県からの有料化推進のための助成・支援 <input type="checkbox"/> 6. 特にない <input type="checkbox"/> 7. その他(具体的に) |
|--|

■住民との連携等に関して

(12) 以下に示すA～Eの住民意見の聴取や情報提供などの取組みを行いましたか。廃棄物処理有料化施策の導入検討及び施策検討段階において、該当する箇所「○」をご記入下さい。

| 情報公開の方法 | 検討段階 | 導入の検討段階(有料化を導入するか否かの検討) | 導入内容の検討段階 |
|---------------------|------|-------------------------|-----------|
| A. 審議会等の委員に住民代表を選任 | | | |
| B. 説明会、公聴会等の開催 | | | |
| C. パブリックコメントの実施 | | | |
| D. 市民報、広報誌、ニュースレター等 | | | |
| E. その他() | | | |

(13) 以下に示すA～Eのそれぞれの取組みにおいて、どのような内容を議論・検討しましたか。該当する箇所に「○」をご記入下さい。

| 情報公開の方法 | 検討内容 | 導入の検討段階(有料化を導入するか否かの検討) | | | | | |
|---------------------|------|-------------------------|------|------|------|--------|--------|
| | | 導入是非 | 料金体系 | 料金水準 | 徴収方法 | 手数料の用途 | 他施策の実施 |
| A. 審議会等の委員に住民代表を選任 | | | | | | | |
| B. 説明会、公聴会等の開催 | | | | | | | |
| C. パブリックコメントの実施 | | | | | | | |
| D. 市民報、広報誌、ニュースレター等 | | | | | | | |
| E. その他() | | | | | | | |

その他の検討内容がありましたら、情報公開の方法と共に下記に記載してください。

(14) 住民を交えた議論・検討の中での、住民からの主な意見等を教えてください。

(15) 有料化導入決定後、住民への説明会や情報提供等を行いましたか。情報提供の方法及びその内容を教えてください。(例: WEBでの有料化導入経緯の公開、広報誌でのごみ量変化の紹介など。)

(16) 住民説明会等の開催の効果を教えてください。

【効果が得られた情報公開の方法や実施のタイミング】

【実施すべきだったと思う情報公開の方法や検討内容、実施のタイミング】

■有料化施策の効果を教えてください。

(17) 有料化施策の実施によって得られた効果は何ですか。(複数回答可)

- 1. 廃棄物排出量の減少
- 2. 不適正排出の減少
- 3. 不法投棄の減少
- 4. ごみ問題や美化等に関する住民意識の向上
- 5. 特にない
- 6. その他(具体的に)

(18) 有料化施策の実施による負の効果は何ですか。(複数回答可)

- 1. 廃棄物排出量の増加
- 2. 不適正排出の増加
- 3. 不法投棄の増加
- 4. 有料化施策の管理コストの負担
- 5. ごみ行政に対する住民感情の悪化
- 6. 行政内部の調整等の負担の増加
- 7. 近隣市町村・都道府県との調整の負担の増加
- 8. 住民への対応の負担の増加
- 8. 特にない
- 9. その他(具体的に)

■有料化制度の改正(見直し)に関して

(19) 有料化制度の改正(見直し)を行いましたか。時期(西暦・月)と共に答え下さい。

- 1. 改正(見直し)を行った(実施時期:)
- 2. 現在、改正(見直し)検討中である(検討期間:)
- 3. 改正(見直し)時期が決まっている(検討予定時期:)
- 4. 当面、改正(見直し)を行う予定はない

(1. 及び 2. を回答した場合) 改正の契機及び内容はどのようなものでしたか。

| | |
|---------|--|
| (20) 契機 | <input type="checkbox"/> 1. 住民等からの要望が高まったため <input type="checkbox"/> 2. 設定された見直し時期になったため <input type="checkbox"/> 3. 庁内において必要性を認識したため <input type="checkbox"/> 4. その他() |
| (21) 内容 | <input type="checkbox"/> 1. 有料化の是非 <input type="checkbox"/> 2. 料金体系 <input type="checkbox"/> 3. 手数料水準 <input type="checkbox"/> 4. 手数料徴収範囲(廃棄物種類毎の) <input type="checkbox"/> 5. 手数料徴収方法 <input type="checkbox"/> 6. 手数料の使途 <input type="checkbox"/> 7. その他() |

3. 一般廃棄物処理有料化ガイドライン案についてお伺いします。(全ての方がご回答下さい。)

一般廃棄物有料化処理ガイドラインは、市町村が有料化の導入及び見直しを実施する際に、参考となるガイドラインとして作成され、現在検討を行っているものです。ガイドライン案をご覧の上、下記設問にご回答下さい。

※同封のフローピーディスクまたは、下記URLをご覧ください。

http://www.env.go.jp/recycle/misc/kiso_h17/04.pdf 一般廃棄物処理有料化ガイドライン案
参考) http://www.env.go.jp/recycle/misc/kiso_h17/ 平成17年度循環型社会形成推進基礎調査報告書

(22) 有料化ガイドライン案で特に役立つと思われる項目を、その理由と共に答え下さい。(複数回答可)

| |
|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 有料化の導入及び見直しの実施判断 (I) <input type="checkbox"/> 2. 有料化の仕組み作り (Plan) (II-1) <input type="checkbox"/> 3. 有料化の導入、運用 (Do) (II-2) <input type="checkbox"/> 4. 有料化制度の評価 (Check) (II-3) <input type="checkbox"/> 5. 有料化制度の見直し (Action) (II-4) <input type="checkbox"/> 6. 一般廃棄物処理有料化事例集 <input type="checkbox"/> 7. その他 () |
| 【その理由・自由記述】 |

(23) 有料化ガイドライン案では情報不足であり、より詳細な情報が必要と思われる項目をその理由と共に答え下さい。(複数回答可)

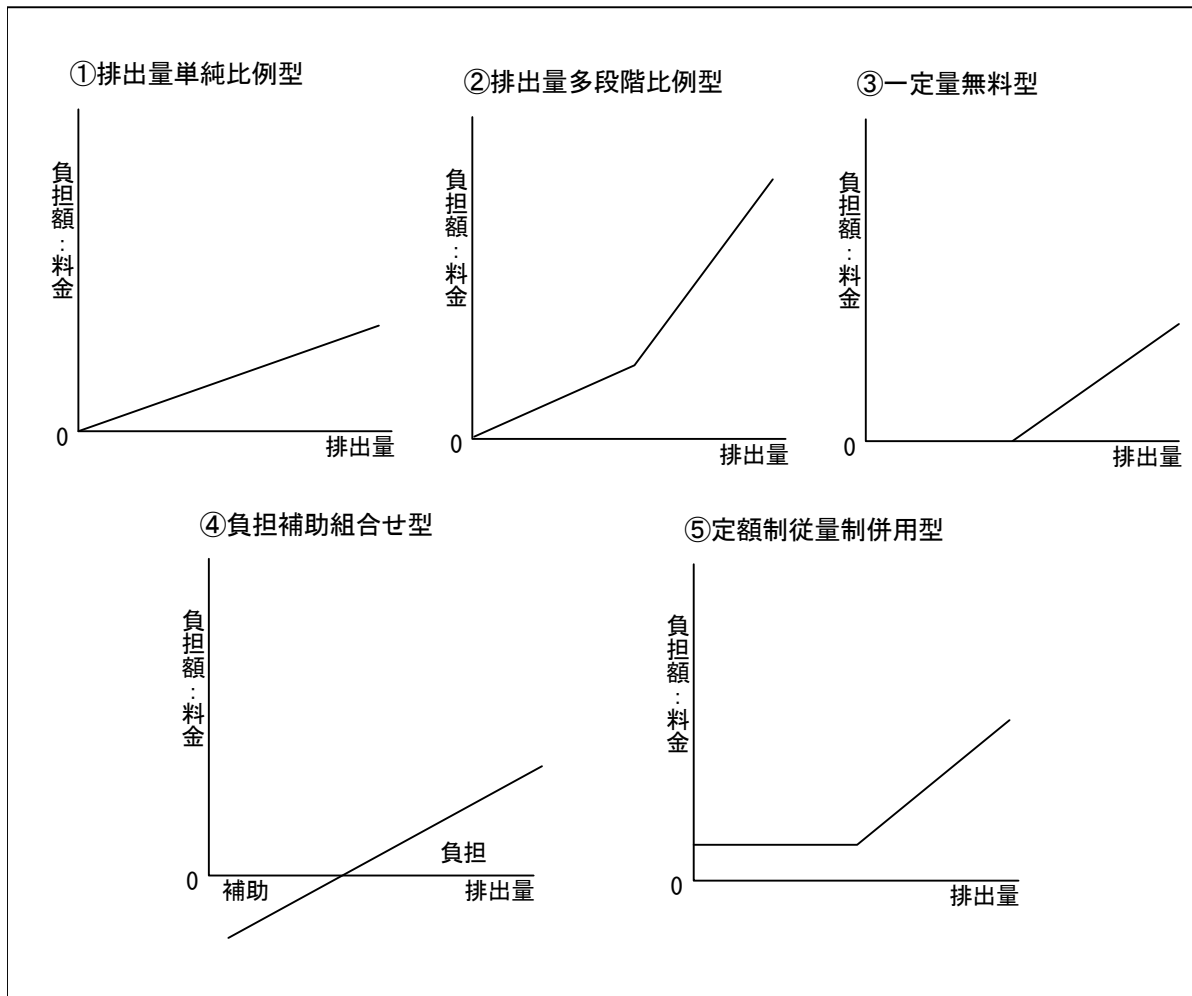
| |
|--|
| <input type="checkbox"/> 1. 有料化の導入及び見直しの実施判断 (I) <input type="checkbox"/> 2. 有料化の仕組み作り (Plan) (II-1) <input type="checkbox"/> 3. 有料化の導入、運用 (Do) (II-2) <input type="checkbox"/> 4. 有料化制度の評価 (Check) (II-3) <input type="checkbox"/> 5. 有料化制度の見直し (Action) (II-4) <input type="checkbox"/> 6. 一般廃棄物処理有料化事例集 <input type="checkbox"/> 7. その他 () |
| 【その理由・自由記述】 |

(24) 有料化ガイドラインの内容について変更した方が良いと思われる点、その他御意見をご記入下さい。

| |
|--|
| |
|--|

—質問は以上です。御協力ありがとうございました—

(参考) 一般廃棄物処理の有料化料金体系の類型



一般廃棄物処理の有料化料金体系の類型

(出所) 落合由起子(1996)『家庭ごみ有料化による減量化への取り組み—全国 533 都市アンケートと自治体事例の紹介—』(株) ライフデザイン研究所、pp. 13-15

- ① 排出量単純比例型 (均一従量制)
ごみの排出量に応じて比例的にごみ処理費用を支払う方式である。袋単位で支払う場合などでは、料金は、袋枚数×料金単価で、計算される。
- ② 排出量多段階比例型 (累進従量制)
排出量 (袋単位で支払う場合は、指定袋の枚数) が一定量を超えた段階で、料金単価 (袋単位の場合は袋 1 枚当たり単価) が引き上げられる方式である。
- ③ 一定量無料型
一定のごみ排出量までは処理費用が無料であり、排出量が一定量を超えると有料になる方式である。具体的には、市町村が、指定袋やシールを一定枚数まで無料で配布し、それ以上排出したい場合は、住民が有料で指定袋やシールを購入するという仕組みである。
- ④ 負担補助組合せ型
一定のごみ排出量まで無料で、一定量を超えると有料になるのは、③と同じであるが、使用しなかった指定袋やシールを、市町村が買い取る方式である。
- ⑤ 定額制従量制併用型
一定のごみ排出量までは定額料金で、排出量が一定量を超えると、超えた部分については、排出量に応じて料金を支払う仕組みである。